

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 5年 4月19日

学校名 福井市清明小学校

校長氏名 坪川 修一郎

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①環境問題や、省資源活動について学習します。
- ②学校で節電・節水に努めます。
- ③地域と連携し清掃活動やリサイクルに努めます。

2 取組内容

①環境学習

- ・清明地区の自然環境について学習します。
- ・持ち物を大切にするように指導します。

②節電・節水の取組

- ・校内放送や校内掲示で節電・節水を呼びかけます。

③地域と連携して分別回収・清掃活動

- ・アルミ缶や古紙の回収を PTA や地域と連携して実施します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

②の節電・節水では、資源には限りがあり、大切に使用することで長く資源を有効に使えることを理解する。(有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h2 style="text-align: center;">清明小学校</h2>	
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <p>①環境問題や、省資源活動について学習します。</p> <p>②学校で節電・節水に努めます。</p> <p>③地域と連携し清掃活動やリサイクルに努めます。</p>	
<p>2 取組内容</p> <p>① 環境学習・省資源活動</p> <p>【5年生】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間では、外部講師を招き、SDGsが目指していることについてカードゲームを通して体感しました。また、環境に関する調べ学習を行い、SDGs新聞を作成しました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【環境委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年前の5年生が、カルビー主催のルビープログラム(お菓子の袋を折って小さくすることでごみを縮小し、ごみのかさを減らそうとする取り組み)に参加し、全校にも協力を呼びかけました。今年度から環境委員会が活動を引き継ぎ、12月に2年半をかけて、桜の苗木との交換となる20万ルビーを達成しました。 <div style="text-align: right;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> 委員会活動では、自分たちにできるエコ活動について考え、リサイクルできるようエコボックスを置いて反古紙として利用できるようにしました。また、反古紙としても使えないような紙の切れ端を回収できるエコチャレ袋を作成し、全学級に配りました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【エコボックス】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【エコチャレ袋】</p> </div> </div>	

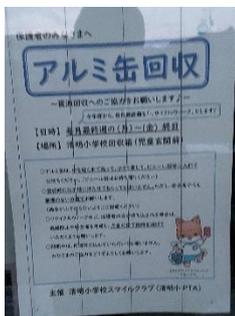
② 節電の取り組み

- ・大休みや昼休みの教室の電気や冬場のストーブを節電することについて、全校で共通理解を図りました。
- ・トイレの入り口には節電を呼びかけるポスターを掲示しました。
- ・トイレの電気のスイッチに、「消しましょう」のシールを貼りました。



③ 地域と連携して分別回収・清掃活動

- ・PTAと連携して、アルミ缶の資源回収を実施しました。毎月月末の1週間を「リサイクルウィーク」とし、アルミ缶回収を呼びかけ、玄関前で回収を行いました。



- ・PTAと連携して、親子奉仕作業を実施し、親子で学校の清掃活動に取り組みました。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①のエコボックスやエコチャレ袋での古紙や紙切れの回収によって、資源には限りがあり、大切に使用することで資源を長く有効に使えることを理解することができました。

（有限性）

3
見直し

【具体的効果】

- ① 総合的な学習の時間に、SDGsや環境問題にかかわる学習をしたことで、自分たちにできるエコ活動に取り組みたいという意識が高まりました。
- ② 児童一人ひとりが心がけることにより、省エネ、エコの意識が高まっています。
- ③ アルミ缶回収を主としてリサイクル活動が地域全体の取り組みとなっています。「リサイクルウィーク」を設けたことで、進んで回収に協力する児童や家庭が増えました。資源の活用について意識が高まっています。

【改善点】

- ・学校としての取り組みを全児童が意識できるようにするため、学級で話し合う時間を設けたり、委員会での取り組みを改めて見直す。
- ・引き続き保護者や地域の方と連携して、地域の環境に対する意識を高めていく。